

まちのニュースは、町内の主な出来事をお知らせするページです。

まちのニュース

TOWN NEWS

▼「レッツ！パークゴルフ」の掛け声にスイングする生徒たち



キャリア教育の集大成

10/18 百年記念ホール

札内中学校では、3年生169人が、「福祉」「地域振興」「国際理解」「農業」「環境」の5分野で学習を重ね、町に対する提案の場として「地域貢献学習発表会」を開催しました。

札内中学校は、総合的な学習の時間を活用し「キャリア教育」に取り組んでおり、3年間の集大成として、中学生の柔軟な発想でプレゼンテーション（意見発表）を行いました。

パークゴルフをテーマとしたおもちゃの製作やフードツアーによる町の活性化を図る提案、基幹産業である農業をテーマに農作物のブランド化・B級グルメの開発による幕別産農作物の

魅力を発信する提案などが発表されました。中学生の提案を聞いた岡田町長は「まちづくりを考えたいいただき嬉しく思う」と感想を語りました。

町民ランナー健脚を競う

10/12 運動公園特設コース

「第3回まくべつマラソン大会」が運動公園陸上競技場で開かれ、小学生96人、中学生16人、一般18人が参加しました。参加者は運動公園と猿別川堤防沿いの特設コースを走り、一般男子の鈴木晴久さん（若草町）と矢竹やよえさん（相川）が、それぞれ大会記録で優勝しました。



▲選手宣誓をする北村総一郎くん（途別小6年）



科学を体験！色んな発見

10/16 幕別小学校ほか

東部方面教育振興会が主催する理数教室「リアルサイエンス」が町内6つの小学校で開催されました。

NPO法人体験型科学教育研究所の講師が訪れ、磁石を使った実験を通して、磁石の仕組みや性質など五感を使った体験をしました。

ごみ収集550kg

10/27 西和会館周辺ほか

平成18年からはじまり今回15回目を迎える「全町一斉クリーン作戦」が西和地区と稲志別地区で行われ、134人が参加しました。

参加者は約1時間、タバコの吸い殻や空き缶、タイヤなど、さまざまなゴミを収集しました。皆さん、ご協力ありがとうございました。



学習成果を現場で確認

10/21～11/1 株式会社小田舎ほか

中札内高等養護学校幕別分校の生徒7人が、町内の企業で現場実習を体験しました。

きな粉や乾麺などを製造している株式会社小田舎に体験に行った生徒は、製品にラベルを貼る業務などを体験。職場の雰囲気を感じ、働くことの大切さや達成感を味わいました。

相互の連携強化を図り

11/6 幕別温泉グランヴィリオホテル

幕別消防署と帯広消防署、幕別温泉グランヴィリオホテルの合同防災訓練が行われました。震度6の地震が発生し、客室から出火、宿泊客が逃げ遅れたとの想定で訓練しました。ホテルのベランダから、はしご車で救出するなど、本番さながらの訓練が行われました。



読み聞かせで地域を活性

11/13 教育委員会会議室

北海道読書推進運動協議会が地域文化の向上に取り組む団体に贈る優良読書グループ北海道表彰に「よみきかせの会ババール」が選ばれました。同会は週1回、読み聞かせの会を開いているほか、依頼に応じて町内の保育所などに出向いて活動しています。萩原代表は「携わってくれた方々に感謝したい」と喜びを語りました。

演奏にうっとり

10/26 忠類コミュニティセンター

忠類コミュニティセンター大ホールでナウマンウインドアンサンブルによる「第16回秋のコンサート2013」が行われました。

2部構成で行われたコンサートでは、「マイウェイ」など10曲が演奏され、会場に美しい音色が届けられました。



集団生活のルール学ぶ

10/26・27 集団研修施設こまはた

幕別町子ども会忠類支部主催による「一泊研修兼防犯ミニスポーツ大会」が行われました。

研修では、DVD鑑賞や調理実習などが行われ、参加した60人の子ども達は、普段とは違った環境の中で仲間と生活し、集団生活のルールを学びました。

力作ぞろいの作品展

11/1～3 忠類コミュニティセンター

忠類文化展が3日間の日程で行われ、会場となった忠類コミュニティセンターには地域の方々から407点の作品が展示されました。

期間中は、各分野の力作を一目見ようと約300の方が会場を訪れました。



最高の笑顔で輝きました

11/9 忠類小学校

忠類小学校で「最高の笑顔でかがやけみんなのパフォーマンス」をテーマに学芸会が行われました。

児童たちは、この日のために練習してきた歌や器楽演奏、演劇などを元気いっぱい披露し、体育館は大きな拍手に包まれました。



▲まくべつ産業まつりの様子

秋のまつり！にぎわう会場

10月6日に「第36回まくべつ産業まつり」が、百年記念ホール前広場特設会場で開かれました。家族連れら約25,000人の方が来場し、かぼちゃ投げ大会などの催しを楽しんでいました。

また、10月20日に「第18回忠類どんとこいむら祭り」が道の駅・忠類で開かれました。肌寒い一日でしたが、約5,000人が来場。ユリ根などの特産品が販売された他、歌謡ショーや抽選会などで盛り上がりを見せていました。

忠類どんとこいむら祭りの様子▼

